

# LLaDA: Large Language Diffusion Models

Autoregressive 以外で LLM 能力は成立するか

Ken

## 目次

問題設定 . . . . .	1
新規性 . . . . .	1
核となるアイデア . . . . .	1
メカニズム . . . . .	2
実験結果 . . . . .	2
制限事項 . . . . .	2
参考情報 . . . . .	2

## 問題設定

- 何を解決するのか
  - 既存手法の何が問題なのか
- 

## 新規性

- この研究の独自の貢献は何か
  - 先行研究で未検証の点
- 

## 核となるアイデア

- 数式やモデルを示す前に、直感を 1 つの図で説明する
-

## メカニズム

- 基本アイデア
  - 理論
  - 目的関数
    - どのような目的関数を使っているか
  - 前提条件
    - どのような仮定の下で成り立つか
  - 各項の役割
    - どのような状況で各項が効果的か
- 

## 実験結果

- 図を使って主張を説明する
  - 「主張 → 図」のペアで記述する
- 

## 制限事項

- 論文中に記載があれば引用する
  - 書かれていなくても観察できる点を追加する(特に明確な弱点)
- 

## 参考情報

1. Large Language Diffusion Models (Nie et al.)